



第一中央内航グループ

Corporate Profile



第一中央内航株式会社

和光海運株式会社

CENTRO SHIPPING S.A.

ご挨拶

第一中央内航株式会社は、第一中央汽船株式会社の100%子会社として、内航船並びに外航セメント運搬船の船舶管理(安全運航 / 船員労務 / 保船管理)を主業務としており、1958年の創立以来約60年の歴史を持っています。

また、2010年10月にはグループ一体化の為、第一船舶株式会社より第一中央船舶株式会社へ、そして、2013年7月には業務を明確化するため、現社名に変更しました。

内航部門は、船員約100名が所属し、太平洋セメント(株) / 関西電力(株) / 住友共同電力(株)を荷主とし、第一中央汽船(株) / (株)かんでんエンジニアリングを定期用船者とする、セメント運搬船、石灰石運搬船、石炭運搬船の計6隻を管理しています。

特徴としては、全船が3,000-10,000DWTの大型船であり、セメント / 石灰石 / 石炭運搬船は、SUL(セルフアンローダー)船と呼ばれ、船上にコンピューター制御による荷役装置を搭載している特殊船であります。

また2011年5月にはSES(スーパーエコシップ)によるセメント運搬船「北斗丸」が、2019年8月には8,500DWT型セメント運搬船「北友丸」が竣工致しました。

外航部門は、セメント船5,500-20,000DWTの計4隻を管理しており、ベトナム人船員にて運航していますが、当社の船員の内航船で培った海技能力を生かし、順次陸上勤務員として船舶管理業務に当たっております。

内航船/外航船ともに運航者を通して上記荷主との長期用船契約の下に運航されており、今後の代替船を含め、将来的に安定した経営環境を維持しております。

上記の通り、船員・船舶管理要員を志す人にとって、当社は、安定した経営基盤並びに内航大型船を多数管理下に置くのみならず、外航船をも管理していることから、どこにも負けない理想的な会社であると自負しております。

第一中央内航株式会社
代表取締役社長

村瀬 史人

第一中央内航株式会社グループ 概要

第一中央内航株式会社

〒550 - 0002 大阪市西区江戸堀一丁目 3 番 3 号(肥後橋レックスビル 4F)

TEL:06 - 6479 - 0365 FAX:06 - 6479 - 0369

E.MAIL : ship_manage@daiship.co.jp

設立 : 1958 年 10 月 1 日
資本金 : 150 百万円
主要株主 : 第一中央汽船株式会社 100%
役職員 : 陸上 20 人 海上 50 人
取締役社長 : 村瀬 史 人
事業目的 : 海運業(海上運送業・船舶貸渡業)

和光海運株式会社

〒550 - 0002 大阪市西区江戸堀一丁目 3 番 3 号(肥後橋レックスビル 4F)

TEL:06 - 6479 - 0367 FAX:06 - 6479 - 0369


E.MAIL : ship_manage@daiship.co.jp

設立 : 1996 年 7 月 25 日
資本金 : 10 百万円
主要株主 : 第一中央内航株式会社 100%
役職員 : 陸上 4 人 海上 40 人
取締役社長 : 村瀬 史 人
事業目的 : 海運業(船舶貸渡業)

Centro Shipping S.A. C/O Daiichi Chuo Naiko Kaisha

設立 : 2010 年 2 月 19 日
資本金 : USD 100,000
主要株主 : 第一中央内航株式会社 100%

沿革

- 
- 1958年10月 神戸にて第一興産株式会社設立
- 1961年3月 商号を第一船舶株式会社に改め、船舶貸渡業を始める
- 1965年10月 セメント専用船の配乗開始
- 1969年10月 資本金を1億5千万円に増資
- 1996年7月 和光海運株式会社を設立
- 2007年7月 本社を現所在地(大阪市西区江戸堀1-3-3)に移転
- 2010年2月 CENTRO SHIPPING S.A.を設立
- 2010年10月 商号を第一中央船舶株式会社に改める
- 2013年7月 商号を第一中央内航株式会社に改める

管理船舶一覧

<内航部門>

船名 船種	GT DWT	管理会社	荷主 用船者	主要航路
北友丸 セメント運搬船	5,750 8,645	第一中央内航(株)	太平洋セメント(株) 第一中央汽船(株)	日本沿岸
北斗丸 セメント運搬船	5,730 8,009			
函洋丸 セメント運搬船	4,914 7,535			
鶴祥丸 石炭灰運搬船	4,744 4,500	和光海運(株)	関西電力(株) (株)かんでんエンジ ニアリング	舞鶴 ~ 瀬戸内
拓洋丸 石灰石運搬船	8,566 10,750		太平洋セメント(株) 第一中央汽船(株)	川崎 ~ 上磯・高知
ひうち2 石炭運搬船	2,636 2,950		住友共同電力(株) 第一中央汽船(株)	新居浜

<外航部門>

船名 船種	GT DWT	管理会社	荷主 用船者	主要航路
EMINENCE Cement Carrier	13,531 20,872	第一中央内航(株)	NSCC * 第一中央汽船(株)	ベトナム沿岸
CONFIDENCE Cement Carrier	11,036 15,224			
ADVANTAGE Cement Carrier	7,816 10,645			
M/V SAZANKA Cement Carrier	5,392 5,474		電源開発(株) J-PEC / MOL 内航	日本 ~ 韓国

* NSCC:NGHI SON CEMENT CORPORATION
(太平洋セメントのベトナムでの合弁会社)

管理船舶紹介 <内航部門>



北友丸

セメント運搬船
5,750GT 8,645DWT
主機 : 3,309KW

竣工 : 2019年8月

北斗丸

セメント運搬船
5,730GT 8,009DWT
電動機: 2,800KW

竣工 : 2011年5月



函洋丸

セメント運搬船
4,914GT 7,501DWT
主機 : 2,713KW

竣工 : 1992年10月





鶴祥丸

石灰灰・炭カル運搬船
4,744GT 4,500DWT
主機 : 3,250KW

竣工 : 2008年4月

拓洋丸

石灰石運搬船
8,566GT 10,750DWT
主機 : 3,883KW

竣工 : 1998年3月



ひうち 2

石炭運搬船
2,636GT 2,950DWT
主機 : 883KW

竣工 : 2007年7月



管理船舶紹介 <外航部門>



EMINENCE

CEMENT CARRIER
13,531GT 20,872DWT
主機 :5,295KW

竣工 :1997年6月

CONFIDENCE

CEMENT CARRIER
11,036GT 15,224DWT
主機 :4,200KW

竣工 :2010年12月



ADVANTAGE

CEMENT CARRIER
7,816GT 10,645DWT
主機 :4,900KW

竣工 :1997年11月



M/V SAZANKA

CEMENT CARRIER
5,392GT 5,474DWT
主機 :3,250KW

竣工:2016年9月



M/V SAZANKA 集合写真



EMINENCE 荷役風景



船内設備のご紹介



船橋 <北友丸>

広くて見通しが良く、見張りのしやすい
船橋



船橋 <鶴祥丸>

ウイングまで操舵室と一体のフルブリッジ



機関制御室 <鶴祥丸>

全ての内航管理船舶がエムゼロ
(機関無人化運転)対応



機関室 <鶴祥丸>

マキタ-三井-MAN B&W 5L35MC
(単動 2 サイクル・クロスヘッド形 過
給機付 ディーゼル機関)



セメント船荷役風景(揚荷)

圧縮空気を使用し最大1,000t/hの
揚荷が可能



荷役制御室 <北友丸>

当社全ての管理船はコンピューター
制御により荷役を実施

船内生活のご紹介



船員居室例 <鶴祥丸>



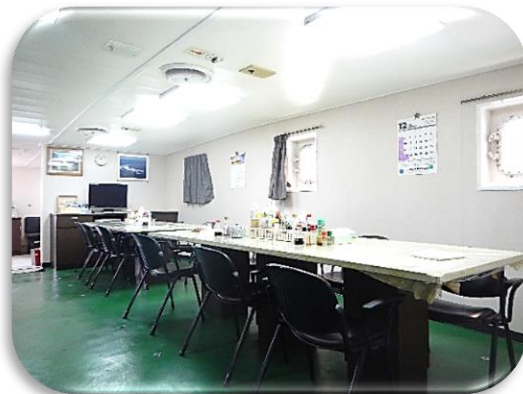
<北友丸>

全船個室でプライバシーを確保、生活に必要な設備が整っており快適に過ごせます
一部の船舶には各居室にユニットバス完備



談話室・和室 <北斗丸>

各船には娯楽室等が配置され、
多目的スペースとして利用可能



食堂 <鶴祥丸>

全船に広く衛生的な食堂を完備



昼食の一例

ベテラン司厨長が乗船しているので、
食事の心配はございません



お正月は乗組員全員でお祝い

私たちの生活には必要不可欠なセメント

第一中央内航グループでは、セメントやセメントの原料を

安全・確実に輸送しています

私たちは、社会の未来を運ぶプロ集団です



第一中央内航株式会社

和光海運株式会社

大阪市西区江戸堀戸堀一丁目3番3号

(肥後橋レックスビル4階)

TEL : (06) 6479 - 0365

FAX : (06) 6479 - 0369

E-Mail : ship_manage@daiship.co.jp

Web : <http://www.daiship.co.jp>

アクセス



大阪メトロ 四ツ橋線肥後橋駅 5A 番出口を出て右に向かいます。ホテルコルディア大阪を右に曲り同ホテルの南のビルです。